

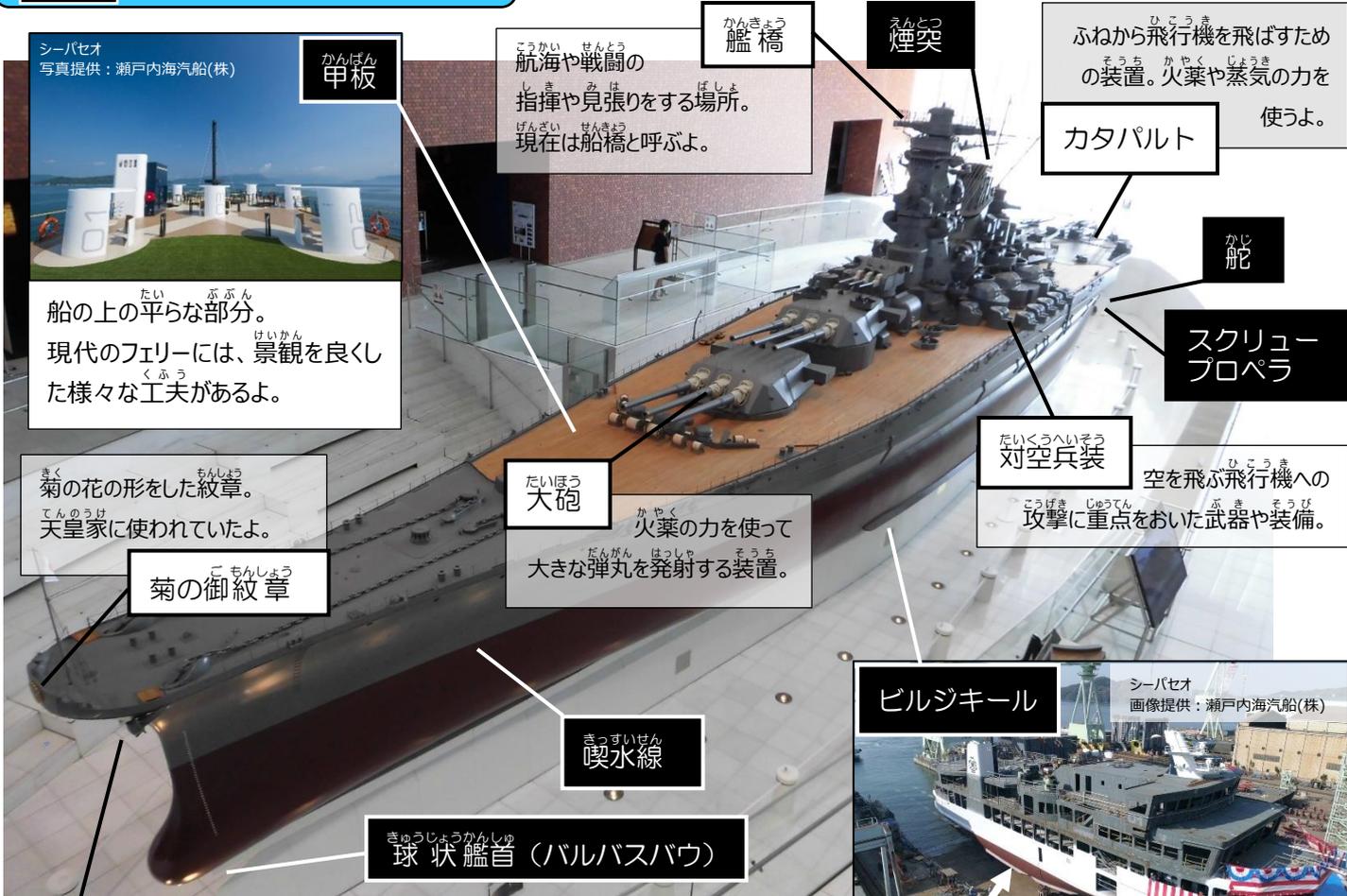


●● は、「大和」(軍艦)にあるもの

●● は、現代の船にあるもの

大和は、どんなつくりをしているのかな？

呉湾にいる船とどんな違いがあるのか、いろんな船と見比べてみよう！



シーバセオ
写真提供：瀬戸内海汽船(株)

かんぼん
甲板

船の上の平らな部分。
現代のフェリーには、景観を良くした様々な工夫があるよ。

まぐの花の形をした紋章。
てんのうは
天皇家に使われていたよ。

くきのごもんしやう
菊の御紋章

こうかい せんとう
航海や戦闘の
しきみ みる
指揮や見張りをする場所。
げんざい せんきやう
現在は船橋と呼ぶよ。

かんきやう
艦橋

えんとつ
煙突

ふねから へいこうき
飛行機を飛ばすための
の装置。火薬や蒸気のパワーを
使うよ。

カタパルト

かじ
舵

スクリュ
プロペラ

たいくうへいさう
対空兵装
空を飛ぶ飛行機への
こうげき じゆうてん
攻撃に重点をおいた武器や装備。

たいほう
大砲
かやく
火薬の力を使って
大きな弾丸を発射する装置。

きつすいせん
喫水線

きゅうじやうかんしゆ
球状艦首 (バルバスバウ)



ビルジキール

シーバセオ
画像提供：瀬戸内海汽船(株)

これは人を運ぶフェリー。船の横揺れを減らすための「ビルジキール」が、船体の真ん中あたりに、左右に付いているよ。魚のヒレみたいだね。



いかり
碇 (アンカー)
しょうめん
正面から見ると、左右に1つずつ付いているね！大きな船だと、1つの重さが10トン(10,000kg)近くになるよ。



きゅうじやうかんしゆ
球状艦首 (バルバスバウ)

これは船をつくらせている途中。先っぽが丸いね！最新の船の艦首は、丸以外の形もあるよ。



きつすいせん
喫水線

せんたい
船体が水に浮かんできた時の水面の線のこと。喫水線付近が黒色と赤色で分かれているね！



シーバセオ
画像提供：瀬戸内海汽船(株)

かじ
舵・スクリュ
プロペラ

はね
羽根のようなものがスクリュプロペラ。推進器のひとつで、回転することで船が進むんだ。一般的にプロペラの後ろに舵がついていて、パタパタ動くことで船の進行方向が決まるよ。